

過ごしやすい気候になり、体を動かすのが気持ちのよい季節になりましたね。体を動かすことで、ますます元気に過ごすことができます。運動が苦手な子も普段家の中ばかりで遊んでいる子も外に出て思い切り体を動かしましょう。また、夜は気温が下がり、少し肌寒いです。風邪をひかないように気をつけましょう。

10月は目の国際月です★

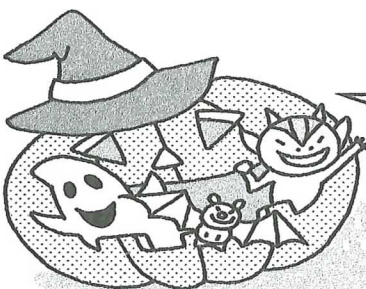
からだを動かす→目も育つ

脳や体がめざましく成長する時期には、目（見る力）も同じように育っています。

生まれたばかりの赤ちゃんの視力は、明るさや動きをぼんやり見分ける程度だと考えられていますが、脳の発達につれて、見ているものが何かが分かるようになっていきます。

同時に、ハイハイやお座り、つかまり立ち、1人歩きなど、体の能力の発達とともに、立体的に見る力、動くものを見る力など、さまざまな「見る力」が育っていきます。

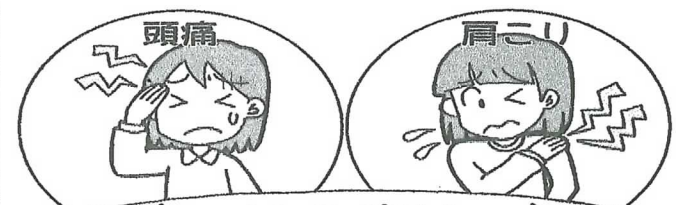
外に出ていろいろなものを見たり、体を動かして遊んだりすることが、「見る力」の発達にもつながっているのです。



10月の保健目標

目の健康について考えよう

目にやさしい生活しよう



その症状
目の疲れが原因かも



体調不良の児童が増えています



おうちの方へ

1学期の視力検査の結果、病院受診が必要で、まだ受診をしていないお子さんに『第2次受診のすすめ』を配布しています。視力異常は日常生活や学習にも支障をきたしますので、早めの受診をよろしくお願い致します。